

2024年1月1日16時10分頃の 最大震度7を観測した 石川県能登地方の地震での 緊急地震速報に関するアンケート予備調査

- 速報版 -

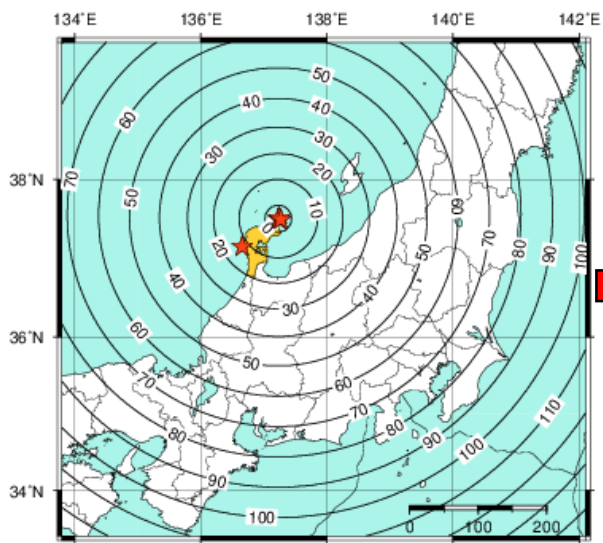
2024.3.28 公表

作成：気象庁 地震火山部
地震津波監視課 地震津波防災推進室

地震の概要

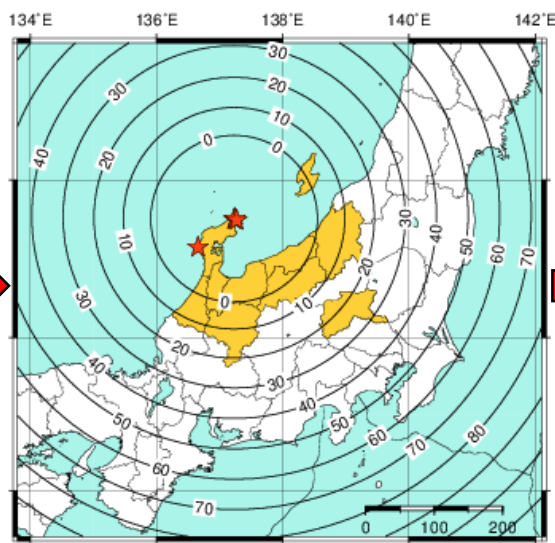
- 2024年1月1日16時10分頃に発生した石川県能登地方を震源とする地震（M7.6）では、この地震の約13秒前にほぼ同じ場所でM5.9の地震があり、その段階で緊急地震速報（警報）第1報を発表。
- M7.6の地震の揺れに基づいた予測により警報範囲が広がり、警報の続報第2報と第3報*を発表。第3報では中部地方などの合計21県に緊急地震速報（警報）を発表。

■ 第1報提供時刻（16時10分16.0秒）



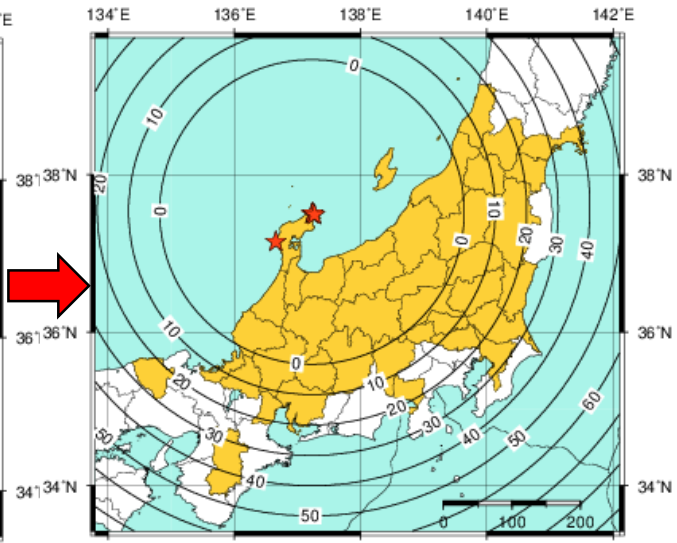
緊急地震速報（警報）第1報を発表した地域及び主要動到達までの時間

■ 第2報提供時刻（16時10分43.1秒）



緊急地震速報（警報）第2報を発表した地域及び主要動到達までの時間

■ 第3報提供時刻（16時11分07.1秒）



緊急地震速報（警報）第3報を発表した地域及び主要動到達までの時間

■ 緊急地震速報（警報）発表地域 ○ 緊急地震速報（警報）発表から主要動到達までの時間（単位：秒） ★ 震央

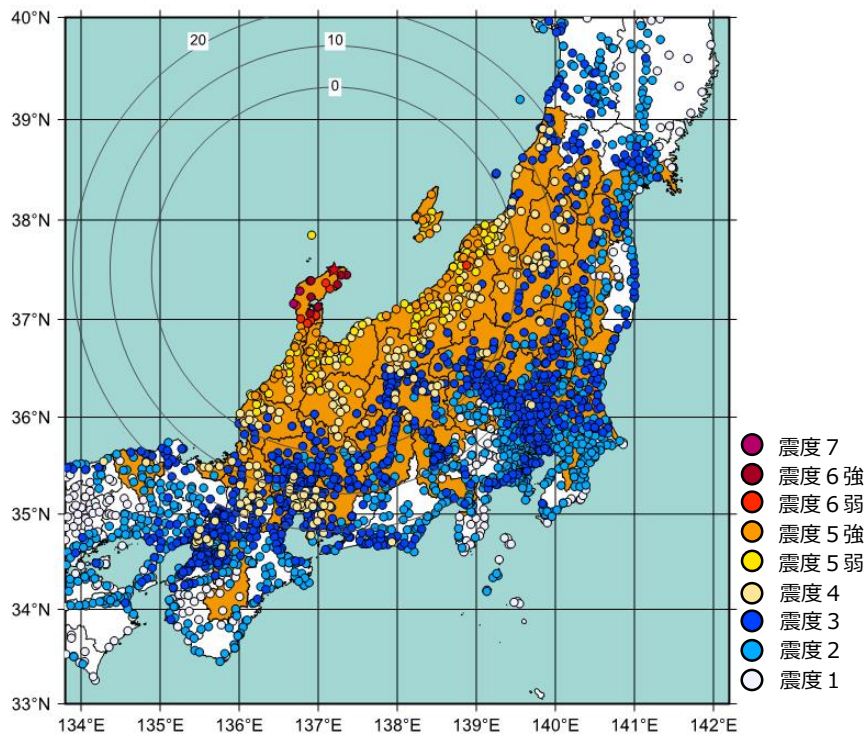
*主要動到達までの時間は、マグニチュード5.9の地震発生日時を基準として計算しています。

（参考）気象庁HP 緊急地震速報（警報）の発表状況

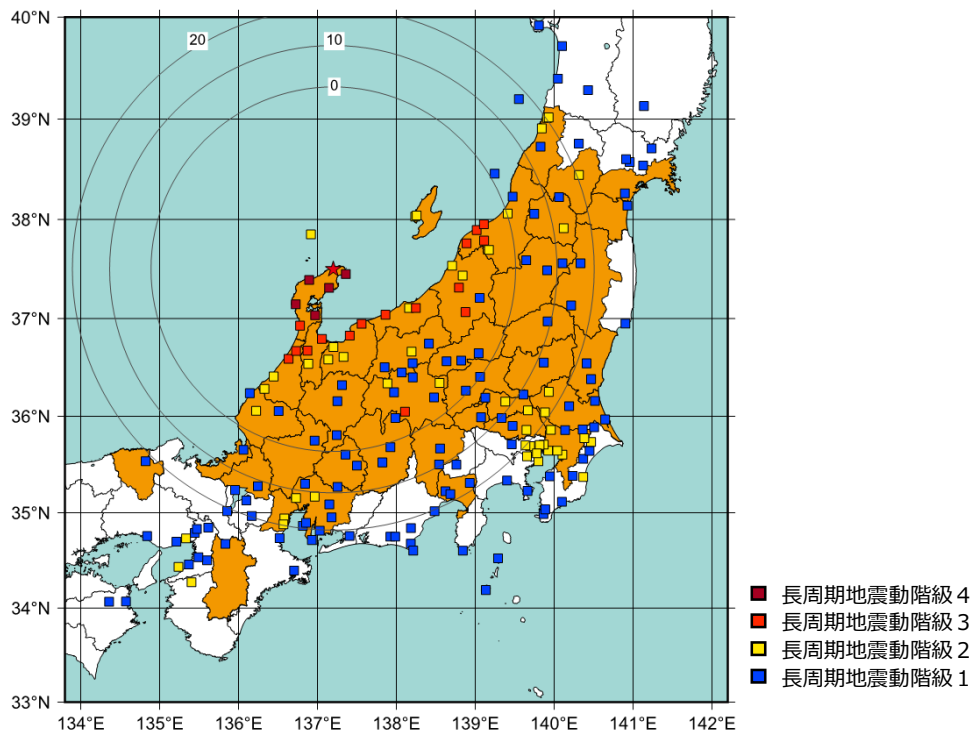
https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/pub_hist/2024/01/20240101161010/reachtime/reachtime.html

地震の概要

- 石川県輪島市と志賀町で最大震度7を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度6強から震度1を観測。
- 石川県で最大長周期地震動階級4を観測したほか、警報発表地域以外（東京都など）でも長周期地震動階級2を観測。



緊急地震速報（警報）第3報を発表した地域
及び主要動到達までの時間と震度分布図



緊急地震速報（警報）第3報を発表した地域
及び主要動到達までの時間と長周期地震動階級

目的

- 2024年1月1日16時10分頃の石川県能登地方の地震で、**緊急地震速報を見聞きした際の行動や意識の違い**について調査する。

調査対象

- 2024年1月1日16時10分頃の地震で緊急地震速報（警報）を見聞きした人

調査方法

- インターネット上のWEB画面に用意した質問に回答する方式(WEB調査)
※WEB掲載後、気象庁防災情報X（旧Twitter）を通じて回答協力を呼びかけ。

調査期間

- 2024年2月29日～3月11日

有効回答数

- 11,405件（回答数：11,438件）

アンケートの設計（設問内容）

- 緊急地震速報を公表した地域を対象に、**緊急地震速報を見聞きした際の行動**を調査する。
- **緊急地震速報を受け取ったか否か**をQ4で分岐する。
 - A) Q4（受け取った） → Q5（緊急地震速報の入手方法）
 - B) Q4（受け取っていない） → Q23～Q34（緊急地震速報に関する意見や知識）
- **緊急地震速報の発表地域であるか否か**をQ6で分岐する。
 - A) Q6（「その他以外」）※緊急地震速報を公表した都道府県 → Q7～Q34（**緊急地震速報を見聞きした際の状況や行動**、緊急地震速報に関する意見や知識）
 - B) Q6（「その他」）※緊急地震速報を公表した都道府県以外 → Q23～Q34（緊急地震速報に関する意見や知識）

設問番号	回答形式 (単一、複数、自由回答)	設問内容
Q1	単一	本アンケート調査に同意しますか。
Q2	単一	あなたの性別を教えてください。
Q3	単一	あなたの年齢で当てはまるものを教えてください。
Q4	単一	あなたは、緊急地震速報を受け取りましたか。
Q5	複数	あなたは、緊急地震速報を何で入手しましたか。
Q6	単一	2024年1月1日（月）16時10分頃の地震発生時、どの都道府県にいましたか。
Q7	自由回答	2024年1月1日（月）16時10分頃の地震発生時にいた場所の郵便番号または市町村名（任意）をお答えください。（郵便番号の例：123-4567、市町村名の例：●●市）
Q8	単一	あなたの住んでいる都道府県は、地震発生時にいた場所と同じですか。
Q9	単一	あなたは次のうちどちらにいましたか。
Q10	単一	あなたは、起きていましたか。
Q11	単一	「眠っていた」方は、何をきっかけに目を覚ましたか。
Q12	単一	音や映像で緊急地震速報であるとすぐに認識できましたか。
Q13	単一	あなたがいた場所は、ものが落ちてくる、倒れてくる、閉じ込められる等、地震の揺れに対して危険を感じましたか。
Q14	単一	緊急地震速報を見たり聞いたりしてから強い地震の揺れを感じるまで、だいたいどのくらいの時間があつたと感じましたか。
Q15	単一	緊急地震速報を見聞きした際、あなたは何か行動をとりましたか。
Q16	複数	緊急地震速報を見聞きした際、あなたはどのような行動を取りましたか。
Q17	複数	緊急地震速報を見聞きしても、「なにもしなかった」主な理由をお答えください。
Q18	単一	揺れを感じたとき、あなたは何か行動をとりましたか。

設問番号	回答形式 (単一、複数、自由回答)	設問内容
Q19	複数	揺れ始めても、「なにもしなかった」主な理由をお答えください。
Q20	複数	揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。
Q21	複数	揺れが収まってきたとき、あなたはどのような行動を取りましたか。
Q22	複数	緊急地震速報の効果はありましたか。
Q23	単一	緊急地震速報は間に合わないこともあるので、役に立たないと思いますか。
Q24	単一	緊急地震速報の震度の予測が不確実でも、発表してほしいと思いますか。
Q25	単一	緊急地震速報は地震の発生を予知しているのではなく、地震が発生した後に、強い「揺れ」が来ることをお知らせするものであると知っていますか。
Q26	単一	緊急地震速報を見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間は数秒から長くても数十秒程度であると知っていますか。
Q27	単一	地震が発生した場所に近いところでは、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがあると知っていますか。
Q28	単一	緊急地震速報には「警報」と「予報」の2種類があり、これらは発表の基準やお知らせの方法が異なること知っていますか。
Q29	単一	2023年2月1日より、緊急地震速報（警報）の発表基準に長周期地震動による予測を追加したことを知っていますか。
Q30	単一	2021年9月以降、石川県能登地方では震度5弱以上の地震が複数回発生していますが、これまでに地震防災訓練に参加したことはありますか。参加したことがある方は、初めて参加した時期が最も近いものを選択してください。
Q31	単一	家具の固定などの地震対策をいつ頃からとっていますか。
Q32	単一	緊急地震速報を見聞きした際の対応について考えていましたか。
Q33	単一	将来の緊急地震速報に最も期待することはどれですか。
Q34	自由回答	緊急地震速報が役に立った事例や今後の緊急地震速報の改善についてなど、緊急地震速報全般に対してのご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

回答者属性（11,405件）

- 性別で偏りはないが、年代で20代を中心とした回答が多く、60代以上で少ない傾向。

※主に気象庁防災情報X（旧Twitter）利用者（前述）

地震発生時に緊急地震速報を見聞きした場所

【緊急地震速報（警報）を発表した県】（9,527件）

- 有効回答11,405件中、緊急地震速報（警報）の発表対象の県にいた回答者は9,527件。
- 9,527件の回答者のうち、地震発生時にいた場所と住居が同一県内にある者は7,027件（約7割）、住居が県外にある者は2,500件（約3割）。
- 約8割が屋内で受信。そのうち約7割が自宅で受信。
- 約8割がエリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）で緊急地震速報を入手。

※複数回答なので複数受信経路あり。

緊急地震速報を見聞きした際の状況や行動（9,527件）

- 約9割が音や映像で緊急地震速報であるとすぐに認識。
- 約6割が緊急地震速報で何らかの行動をとっていた。
- 約8割が即時に行動の必要性の有無を判断。
- 約8割が緊急地震速報で揺れに対する心構えができたと回答。

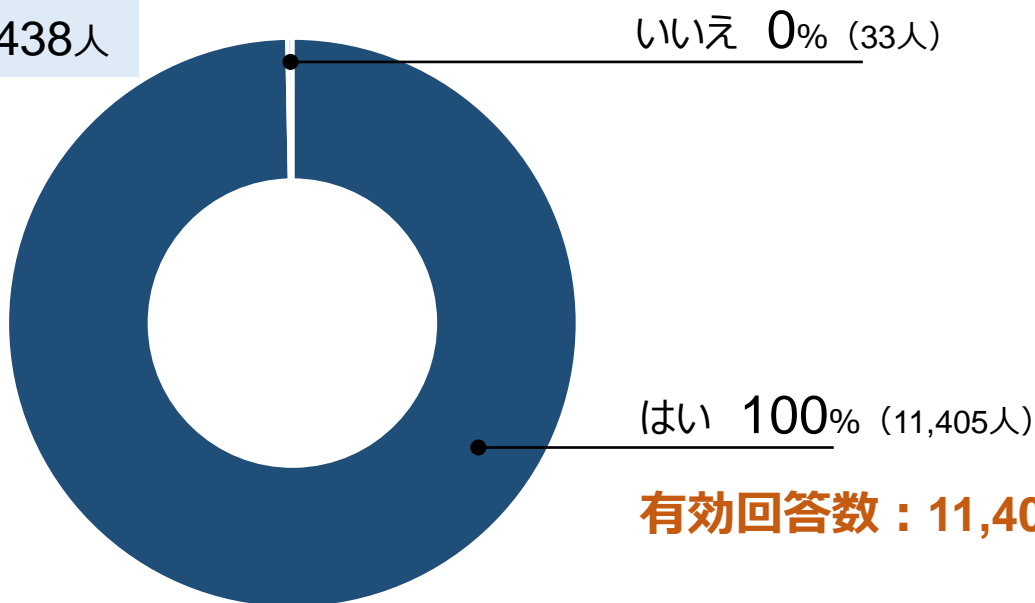
緊急地震速報に関する意見や知識（11,405件）

- 約8割が緊急地震速報の仕組みや主旨を認知。
- 約9割が緊急地震速報の発表では精度よりも迅速性を希望。
- 約3割が緊急地震速報に警報と予報の2種類があることを認知。
- 約4割が緊急地震速報（警報）の発表基準に長周期地震動による予測を追加※したことを認知。

※令和5年2月から運用開始。

Q1.本アンケート調査に同意しますか。

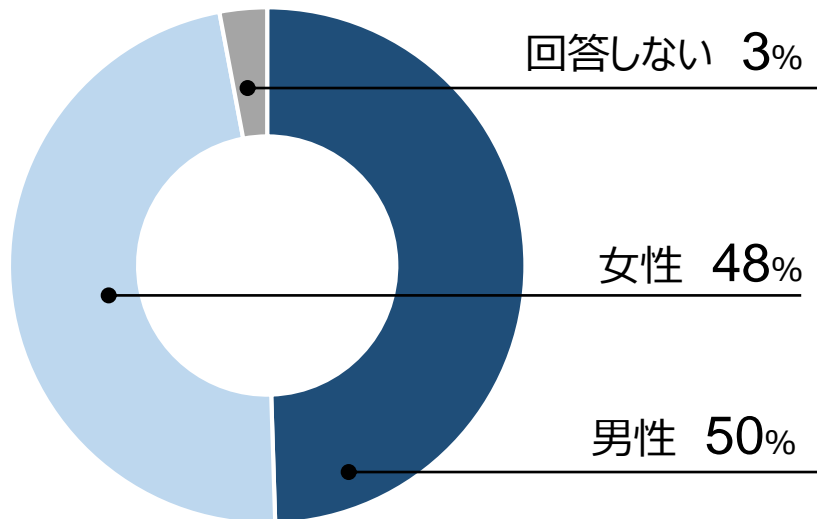
n = 11,438人



有効回答数 : 11,405人

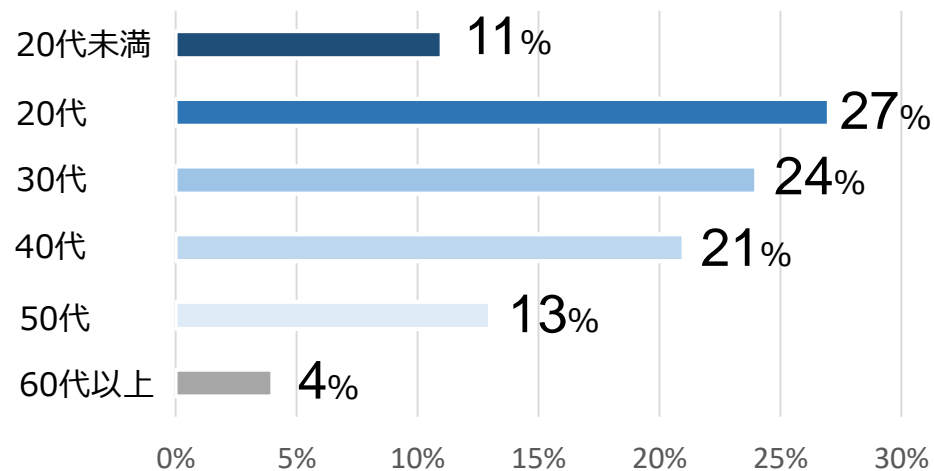
Q2.あなたの性別を教えてください。

n = 11,405人



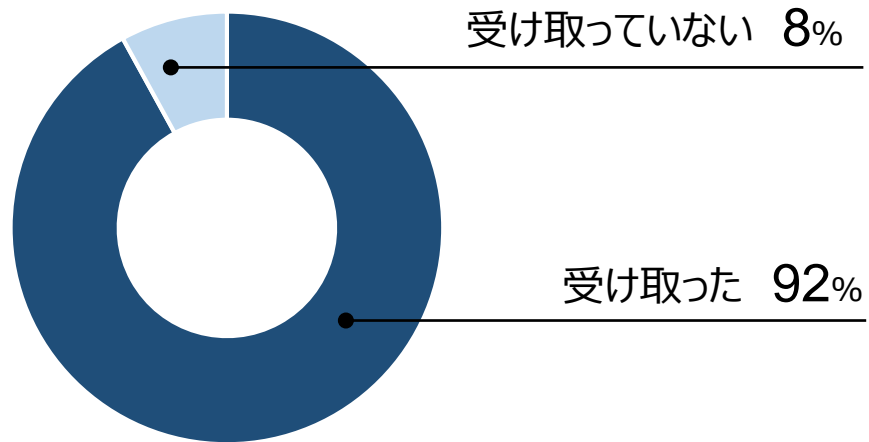
Q3.あなたの年齢で当てはまるものを教えてください。

n = 11,405人



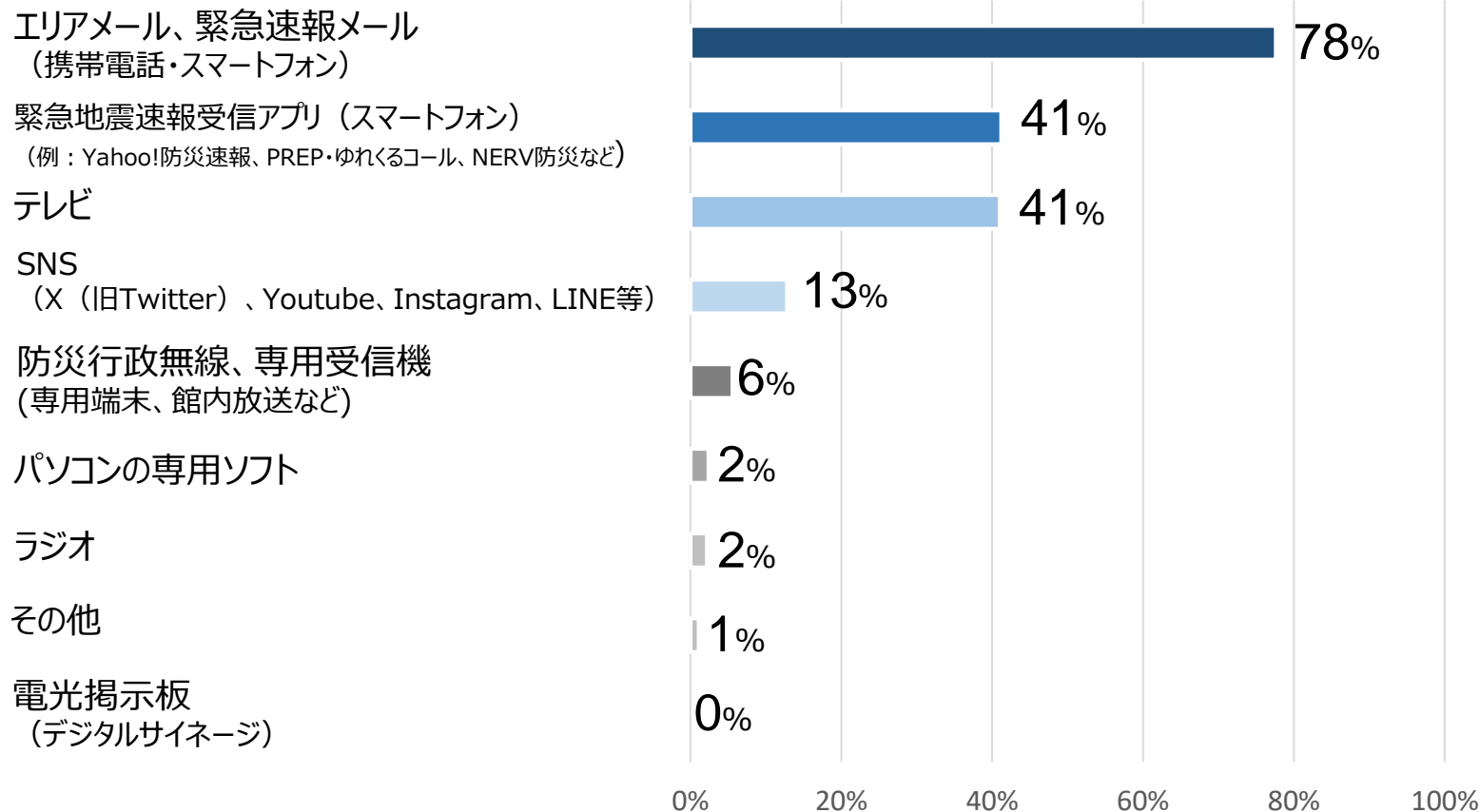
Q4.あなたは、緊急地震速報を受け取りましたか。

n = 11,405人



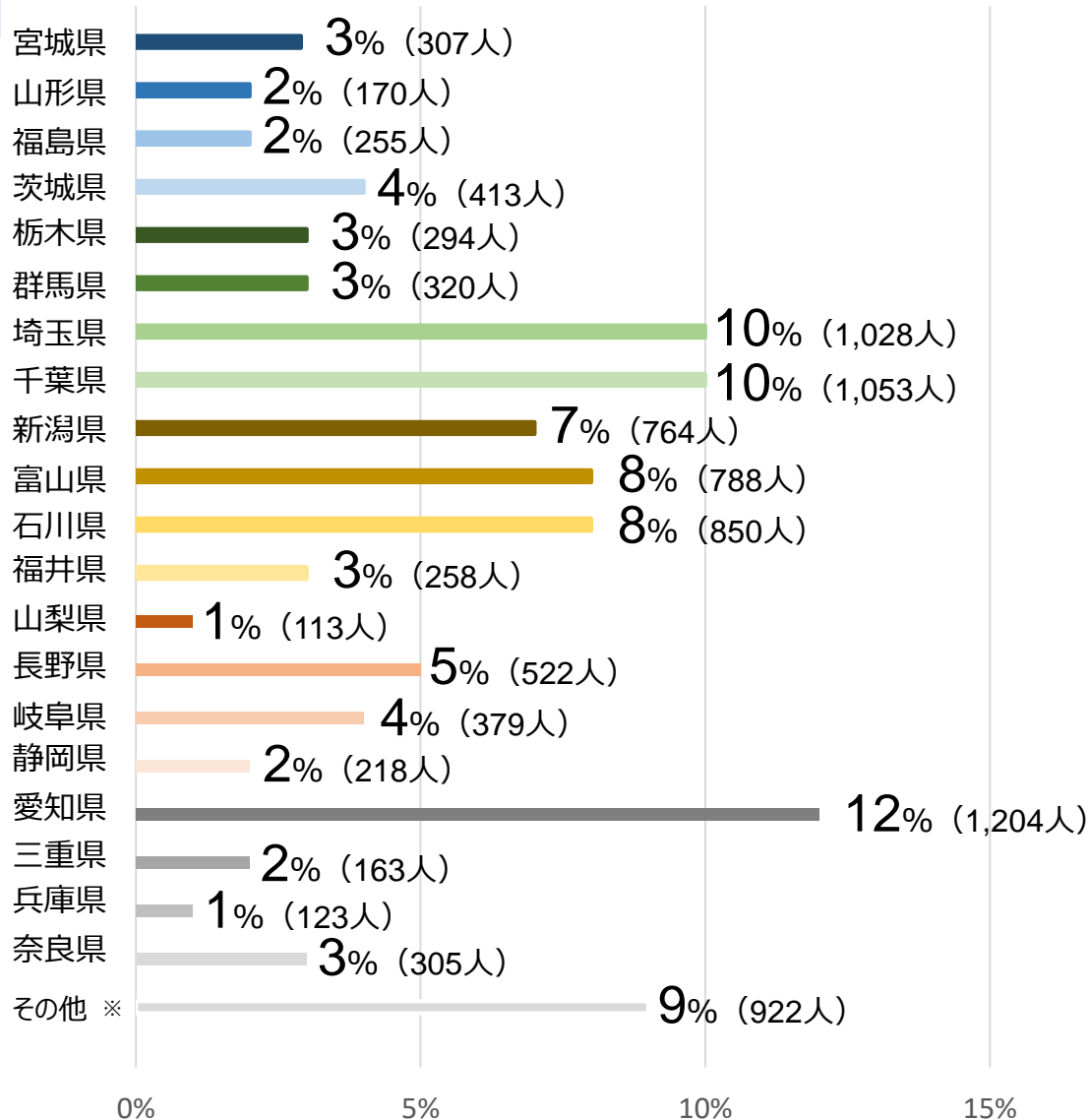
Q5.あなたは、緊急地震速報を何で入手しましたか。（複数回答可）

n = 10,449人



Q6. 2024年1月1日（月）16時10分頃の地震発生時、どの都道府県にいましたか。

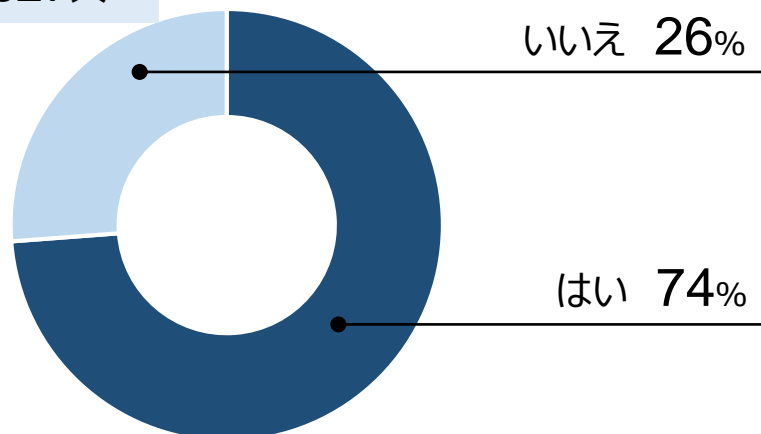
n = 10,449人



※滋賀県北部の地域に緊急地震速報（警報）を発表しましたが、回答選択肢で「滋賀県」が抜けておりました。不備がありましたことをお詫びいたします。

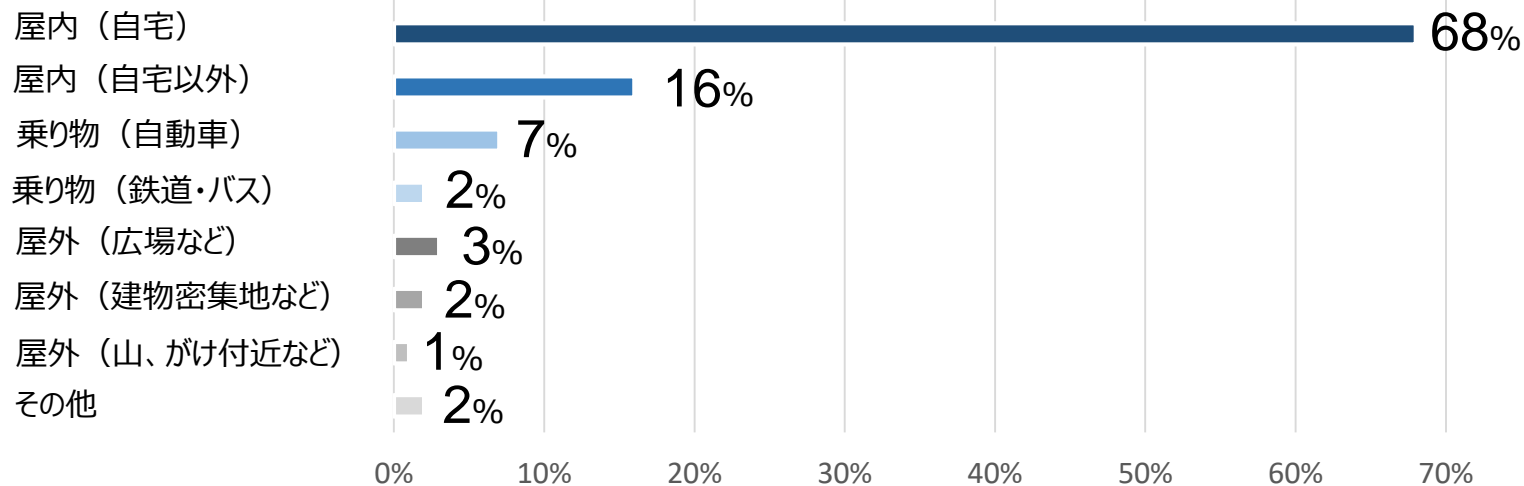
Q8.あなたの住んでいる都道府県は、地震発生時にいた場所と同じですか。

n = 9,527人



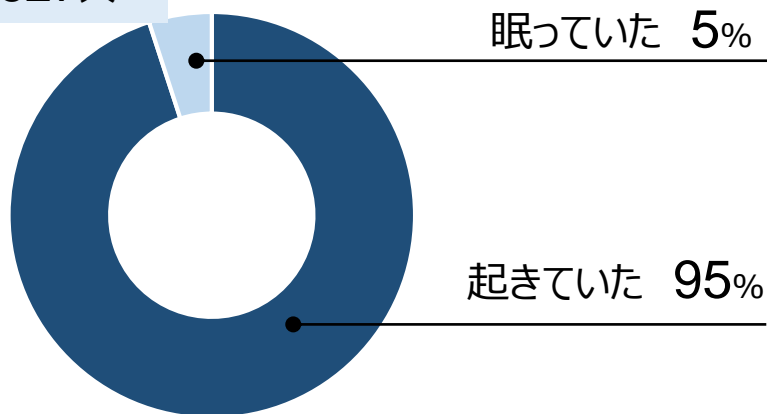
Q9.あなたは次のうちどちらにいましたか。

n = 9,527人



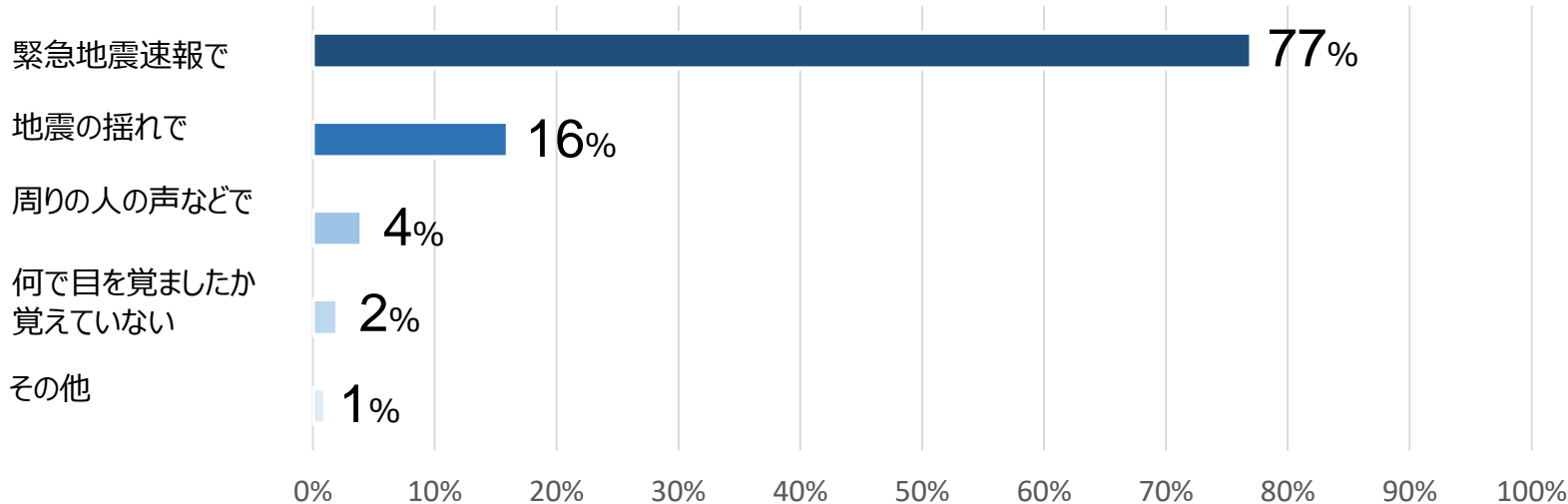
Q10.あなたは、起きていましたか。

n = 9,527人

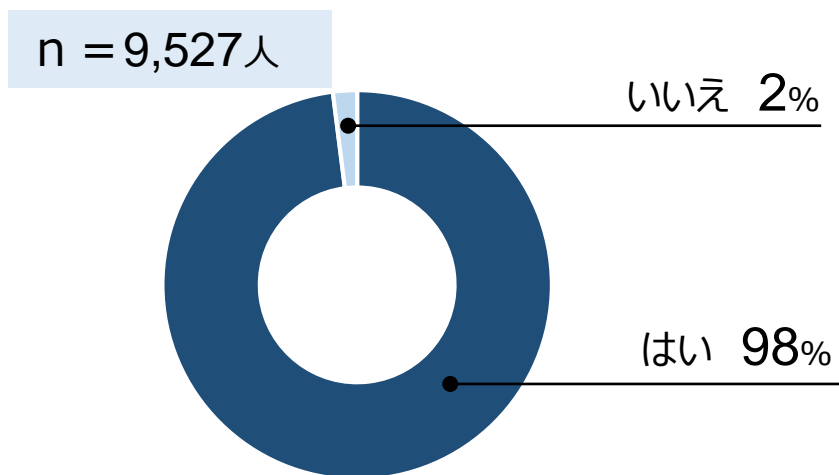


Q11.「眠っていた」方は、何をきっかけに目を覚ましましたか。

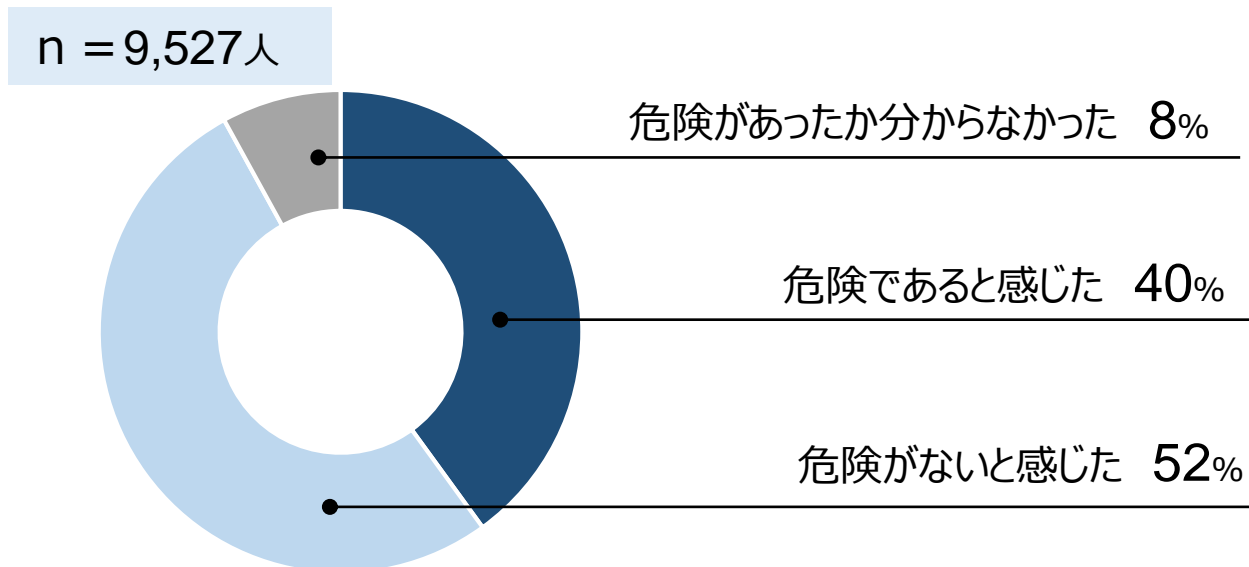
n = 451人



Q12.音や映像で緊急地震速報であるとすぐに認識できましたか。

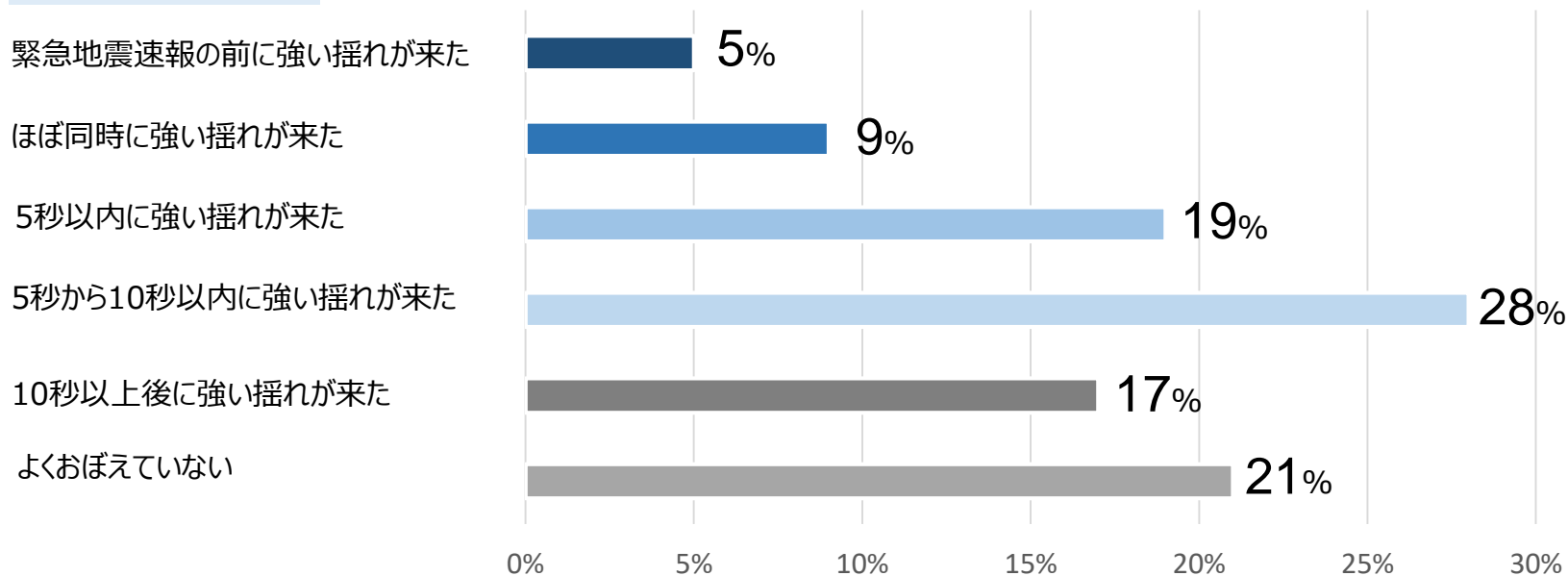


Q13.あなたがいた場所は、ものが落ちてくる、倒れてくる、閉じ込められる等、地震の揺れに対して危険を感じましたか。



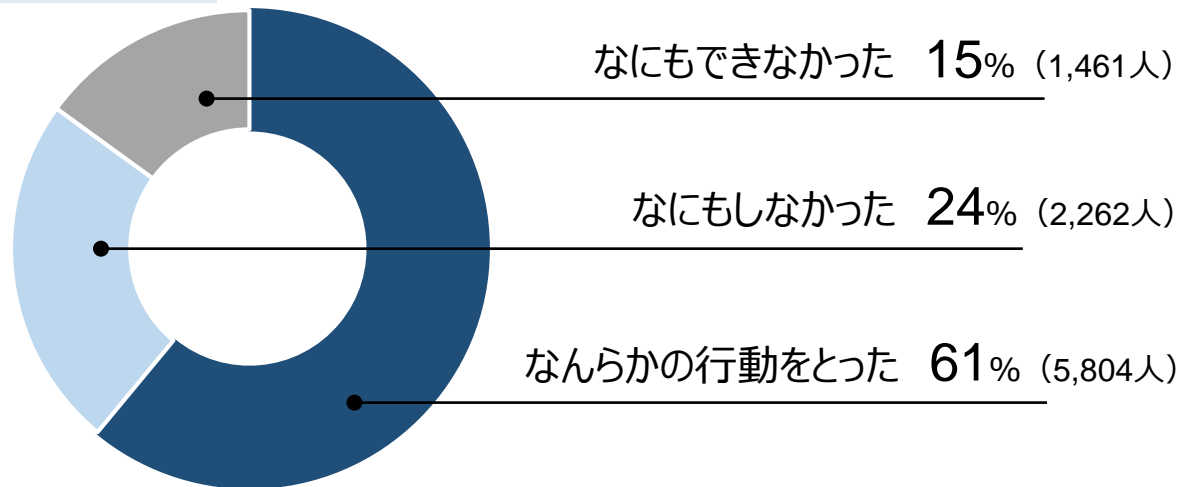
Q14. 緊急地震速報を見たり聞いたりしてから強い地震の揺れを感じるまで、だいたいどのくらいの時間があつたと感じましたか。

n = 9,527人



Q15. 緊急地震速報を見聞きした際、あなたは何か行動をとりましたか。

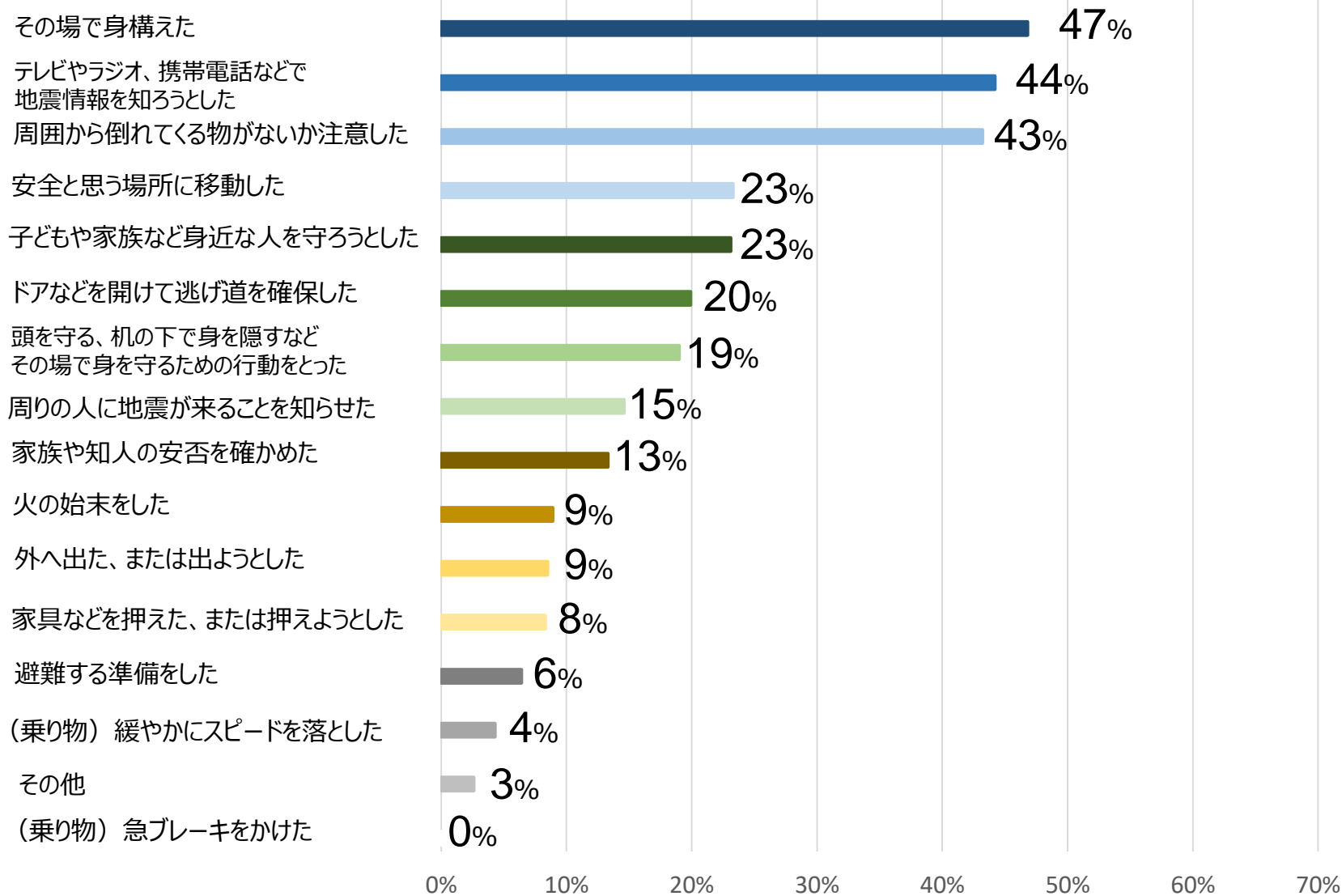
n = 9,527人



(Q15で「なんらかの行動をとった」回答者対象)

Q16.緊急地震速報を見聞きした際、あなたはどのような行動を取りましたか。(複数回答可)

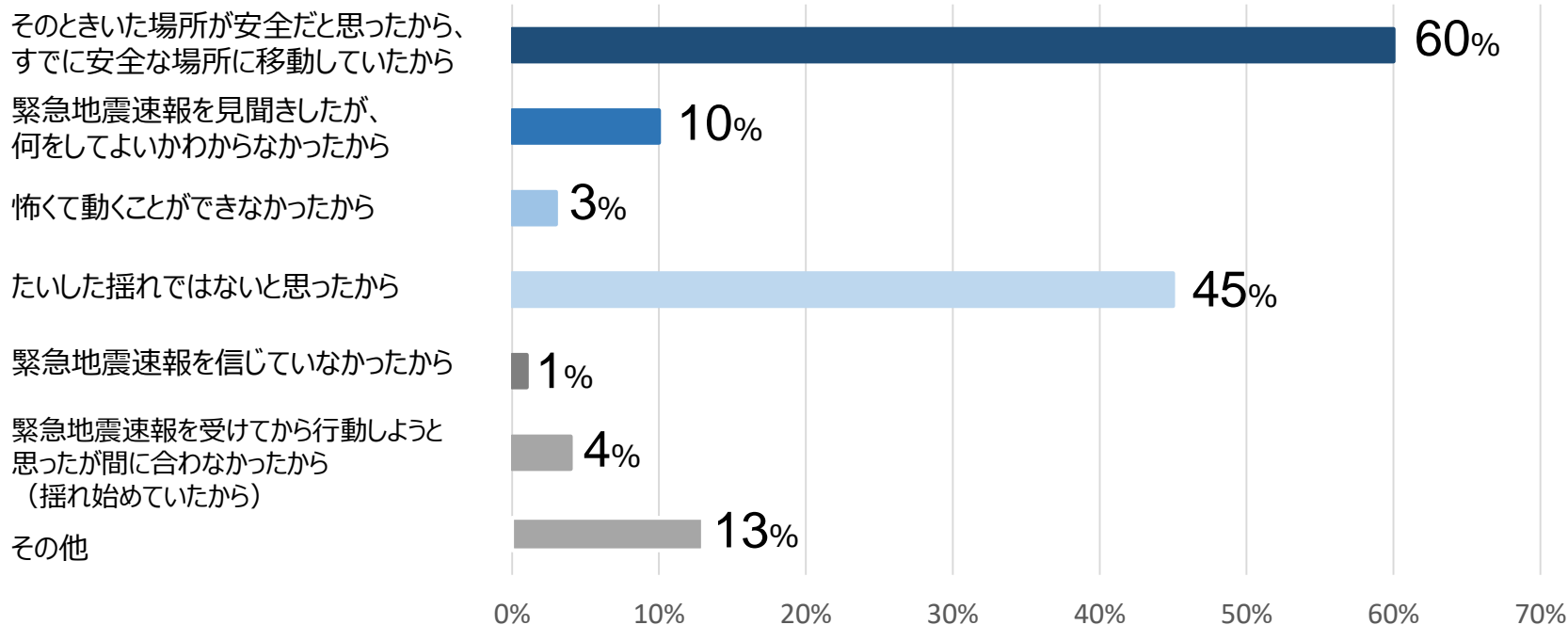
n = 5,804人



(Q15で「なにもしなかった」回答者対象)

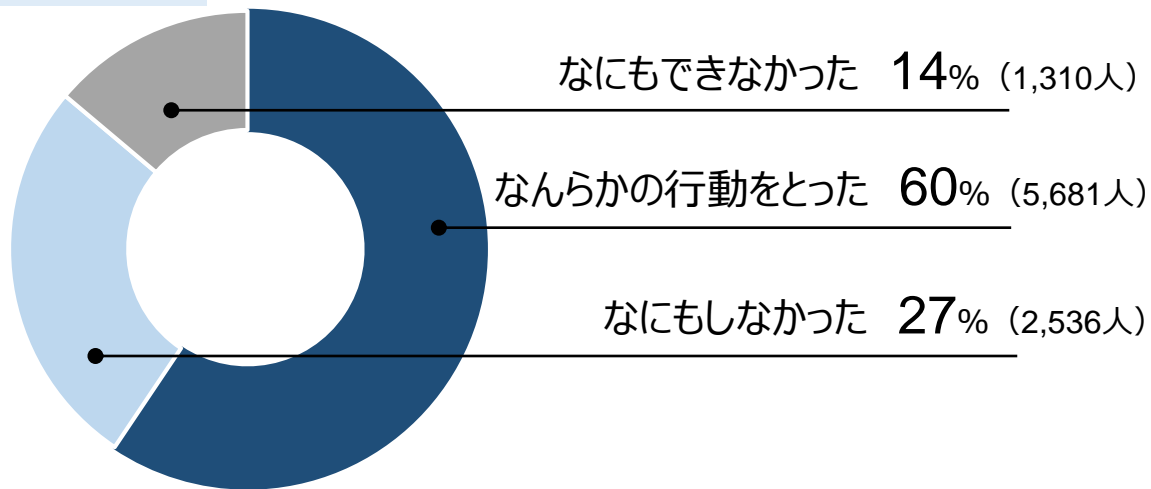
Q17.緊急地震速報を見聞きしても、「なにもしなかった」主な理由をお答えください。(複数回答可)

n = 2,262人



Q18.揺れを感じたとき、あなたは何か行動をとりましたか。

n = 9,527人

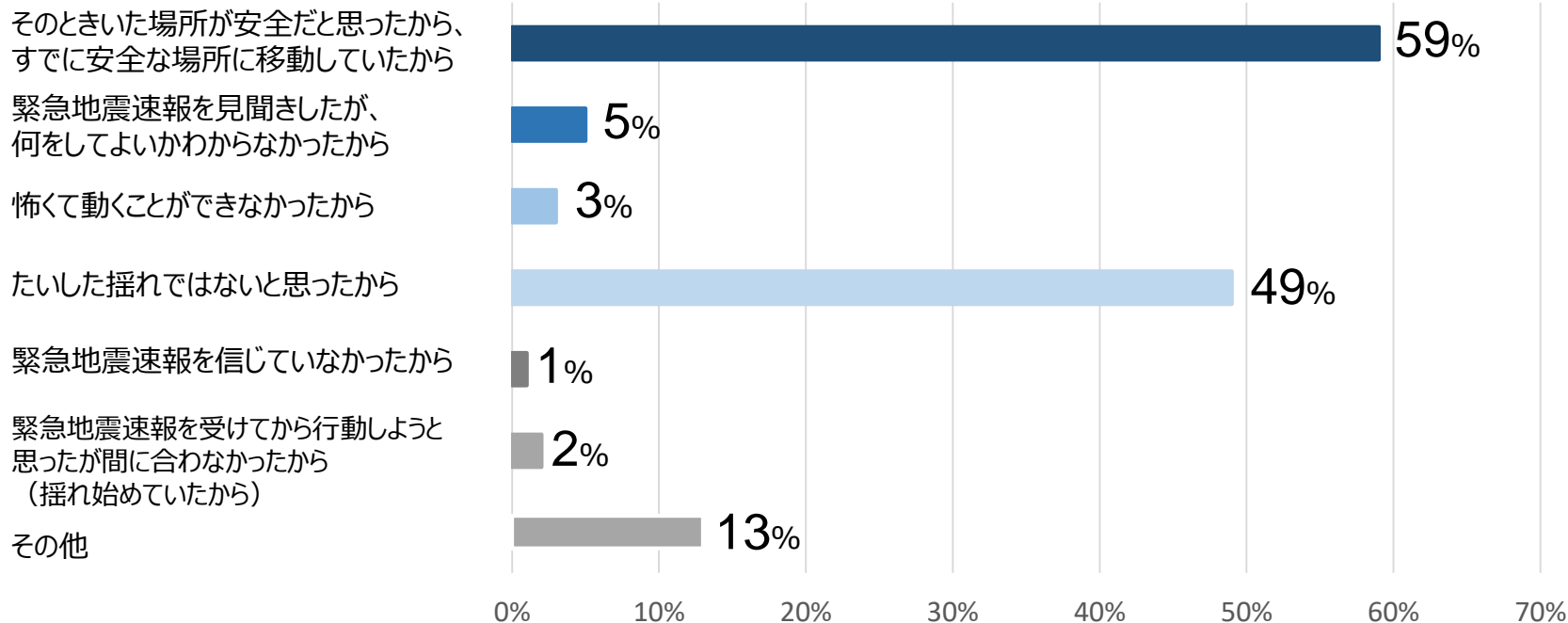


揺れを感じたときの行動

(Q18で「なにもしなかった」回答者対象)

Q19.揺れ始めても、「なにもしなかった」主な理由をお答えください。(複数回答可)

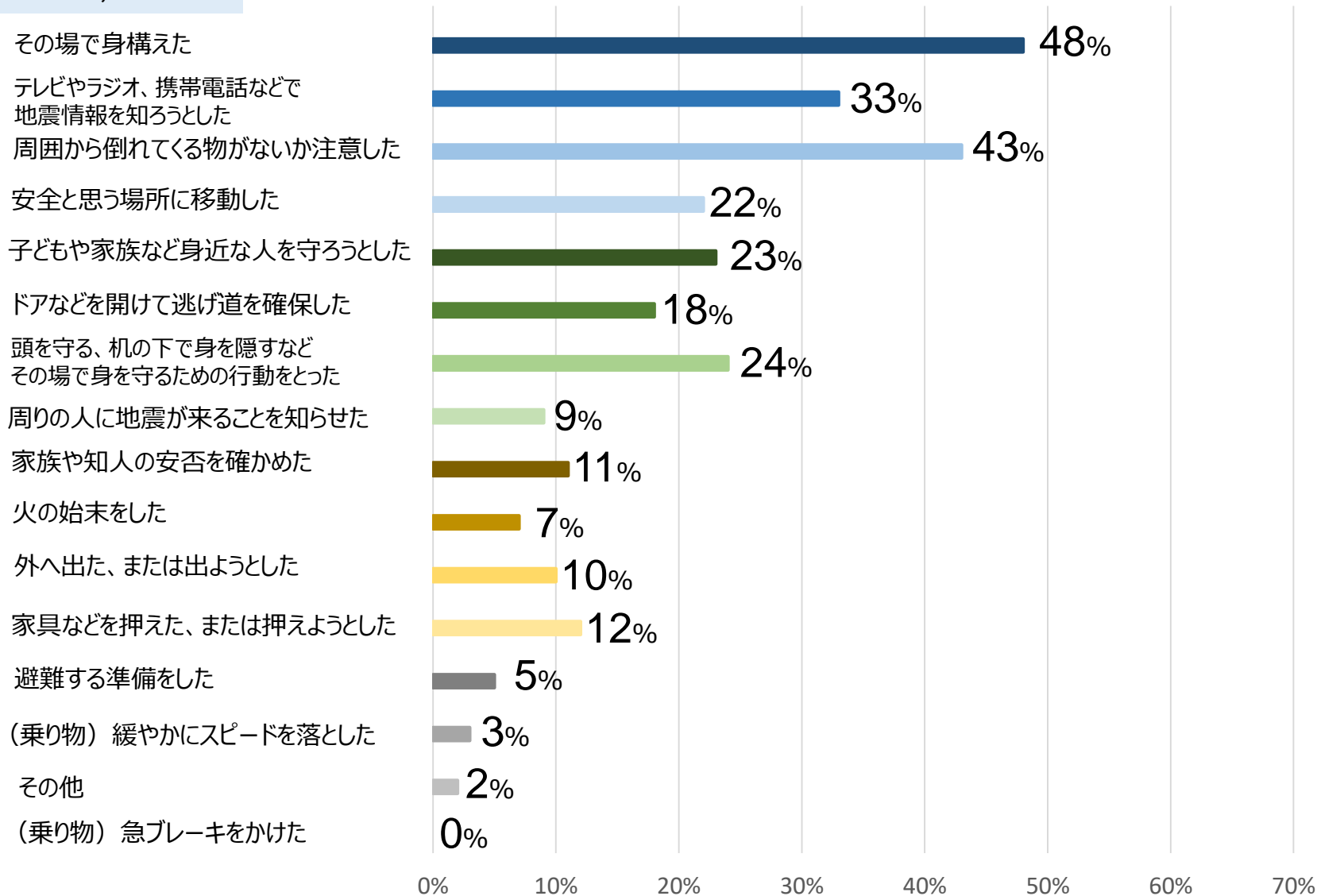
n = 2,536人



(Q18で「なんらかの行動をとった」回答者対象)

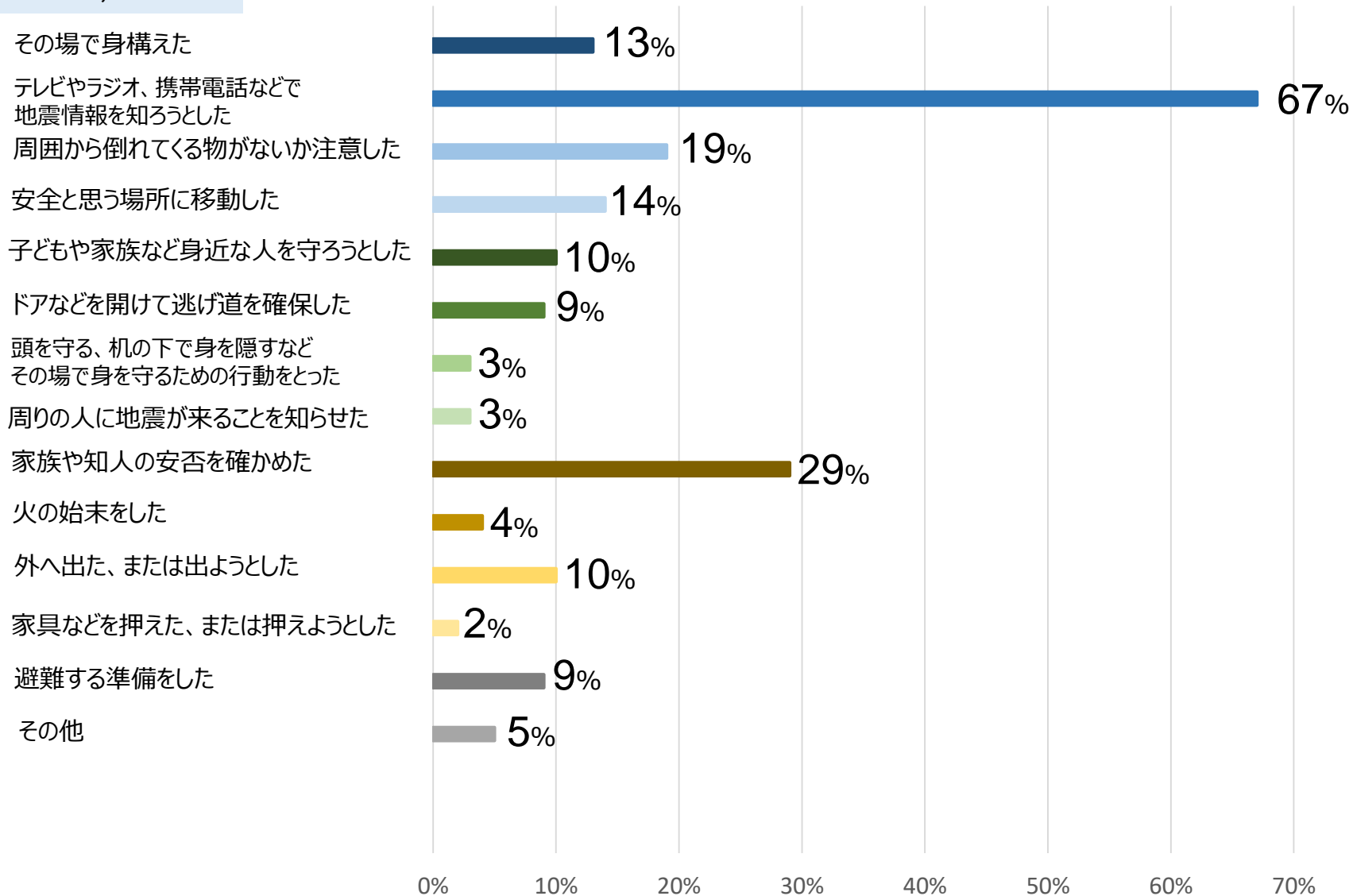
Q20.揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。(複数回答可)

n = 5,681人



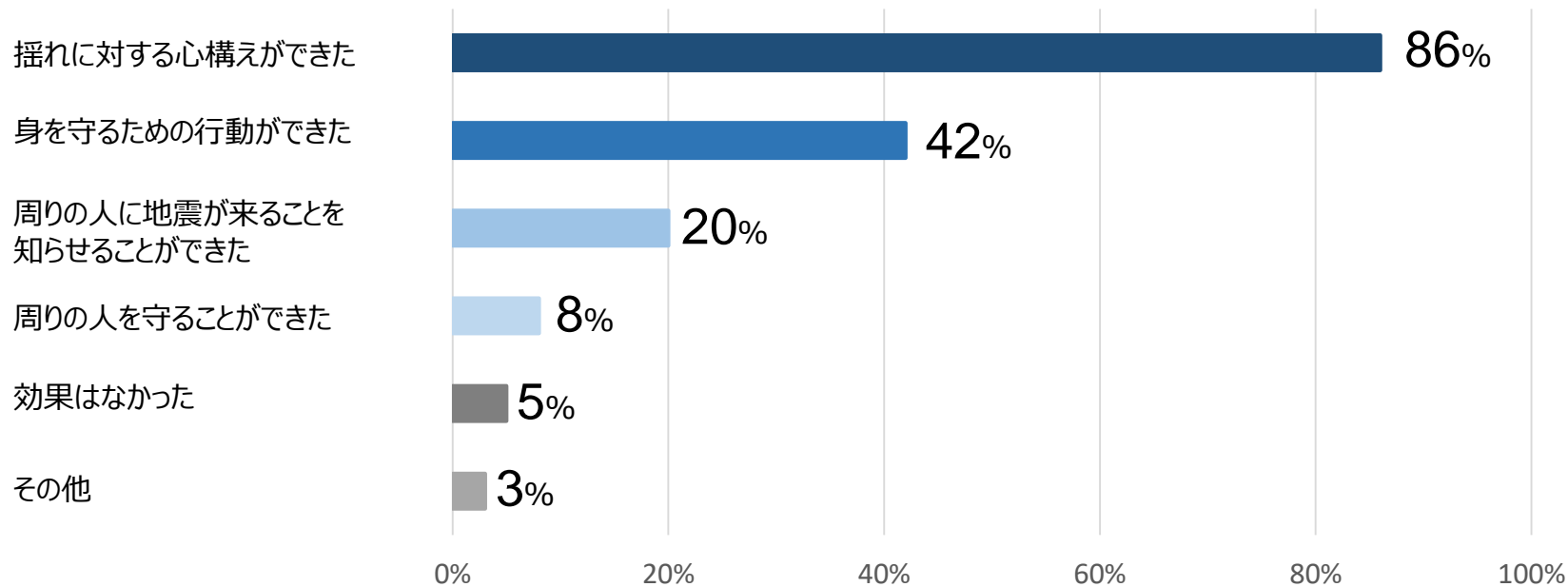
Q21.揺れが収まってきたとき、あなたはどのような行動を取りましたか。（複数回答可）

n = 9,527人



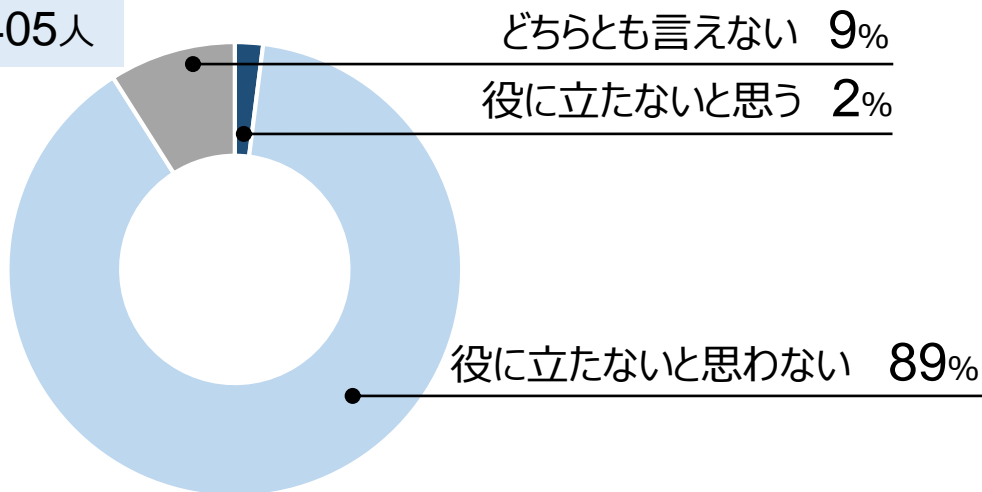
Q22.緊急地震速報の効果はありましたか。(複数回答可)

n = 9,527人



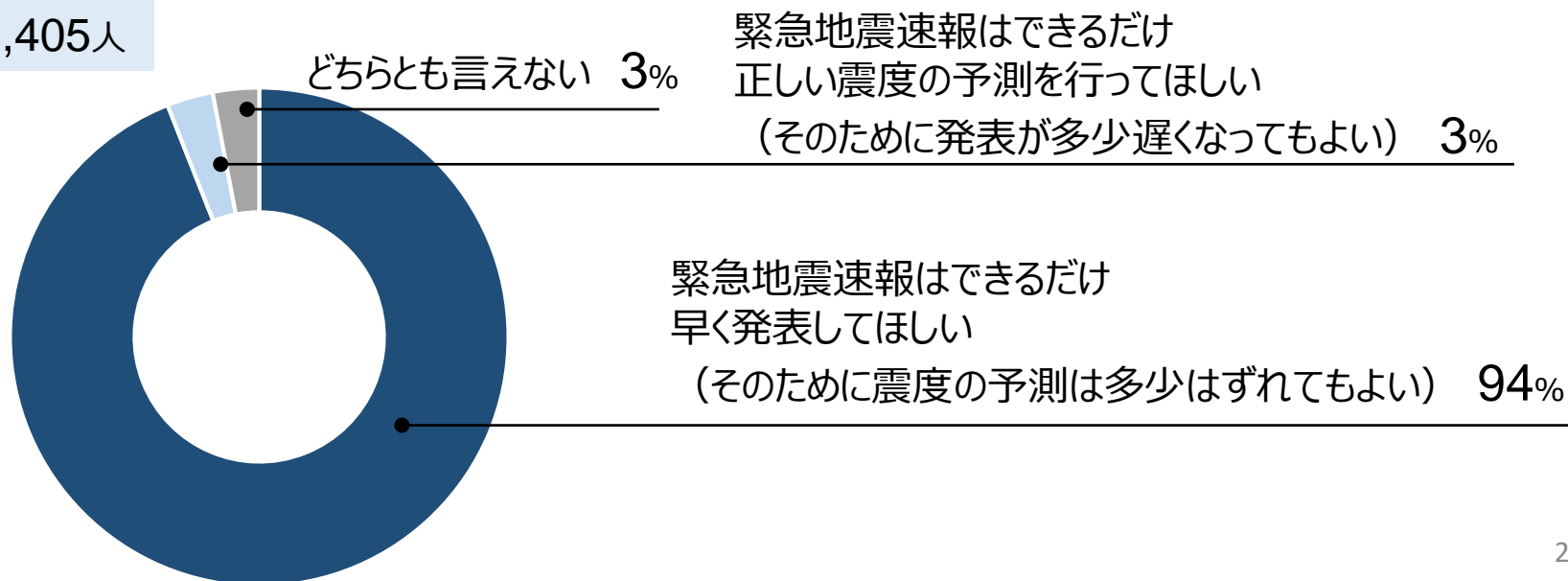
Q23. 緊急地震速報は間に合わないこともあるので、役に立たないと思いますか。

n = 11,405人



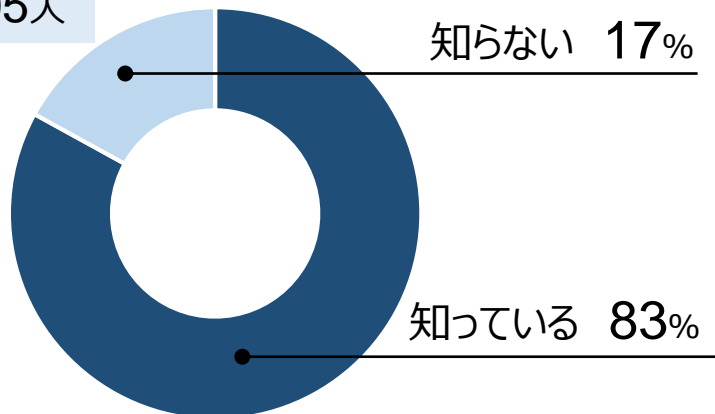
Q24. 緊急地震速報の震度の予測が不確実でも、発表してほしいと思いますか。

n = 11,405人



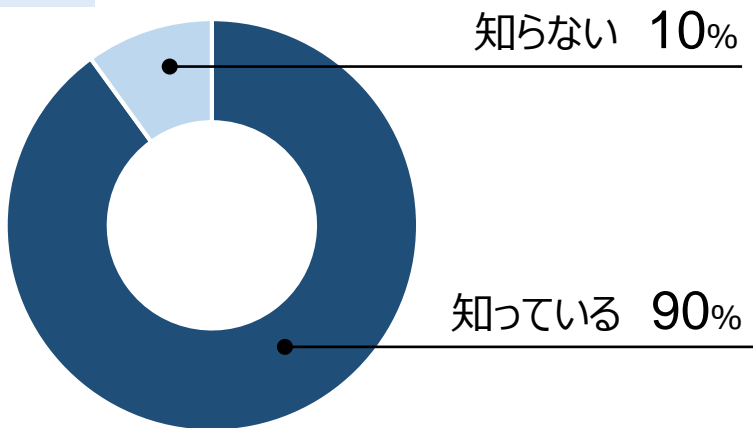
Q25. 緊急地震速報は地震の発生を予知しているのではなく、地震が発生した後に、強い「揺れ」が来ることをお知らせするものであると知っていますか。

n = 11,405人



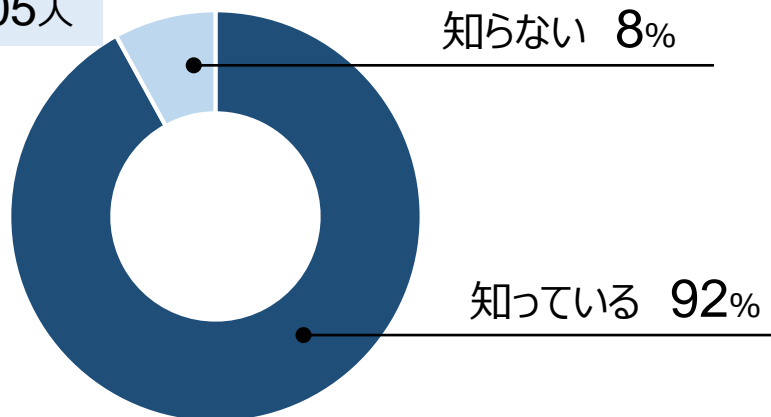
Q26. 緊急地震速報を見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間は数秒から長くても数十秒程度であると知っていますか。

n = 11,405人



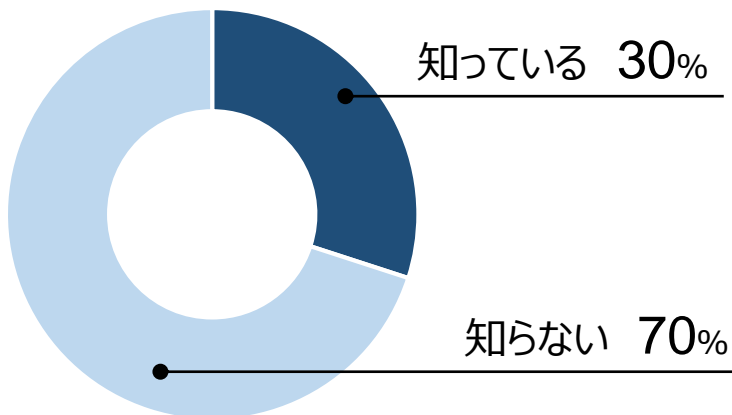
Q27.地震が発生した場所に近いところでは、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがあると知っていますか。

n = 11,405人



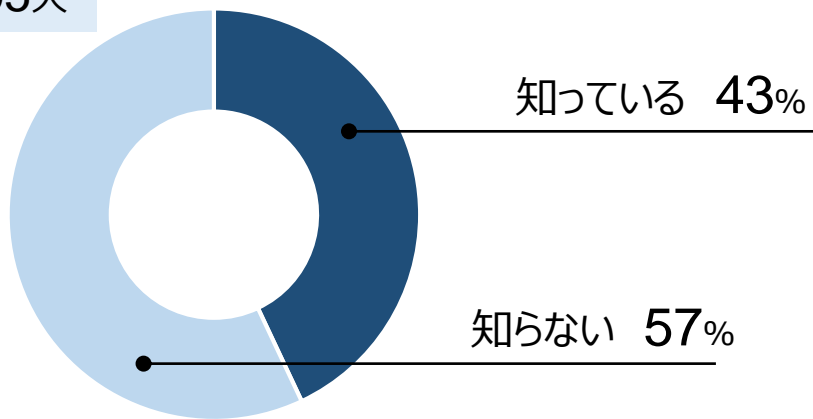
Q28.緊急地震速報には「警報」と「予報」の2種類があり、これらは発表の基準やお知らせの方法が異なると知っていますか。

n = 11,405人



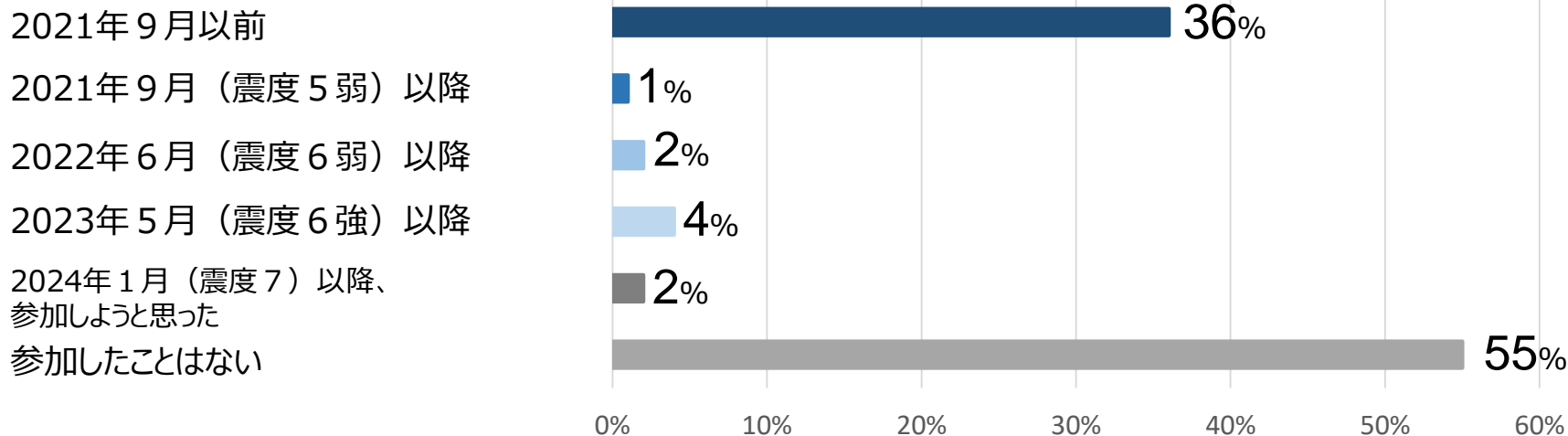
Q29. 2023年2月1日より、緊急地震速報（警報）の発表基準に長周期地震動による予測を追加したことを知っていますか。

n = 11,405人



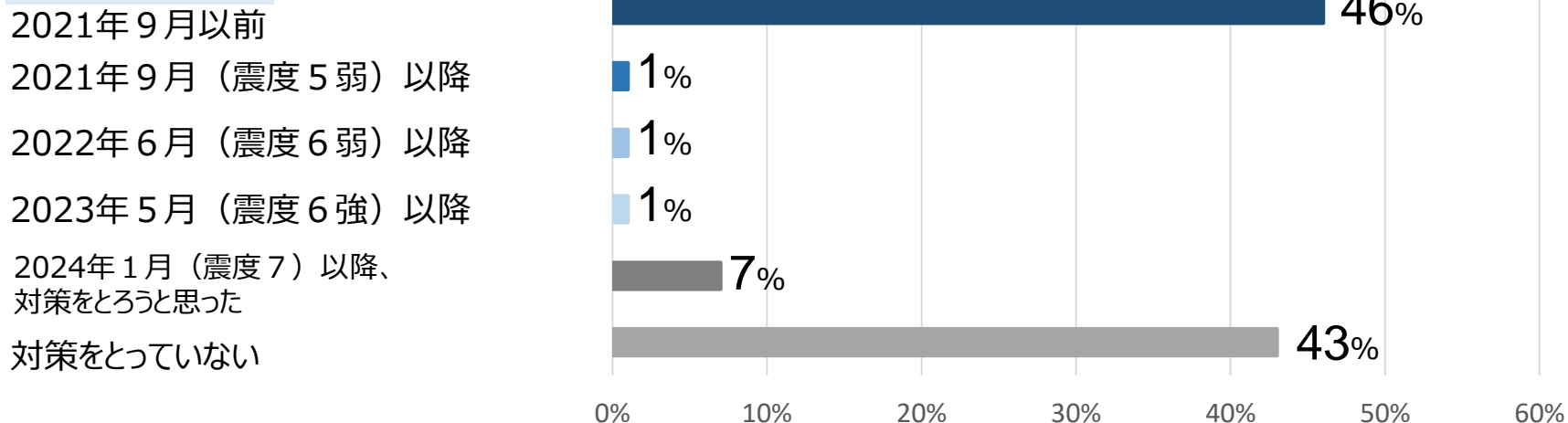
Q30. 2021年9月以降、石川県能登地方では震度5弱以上の地震が複数回発生していますが、これまでに地震防災訓練に参加したことはありますか。参加したことがある方は、初めて参加した時期が最も近いものを選択してください。

n = 11,405人



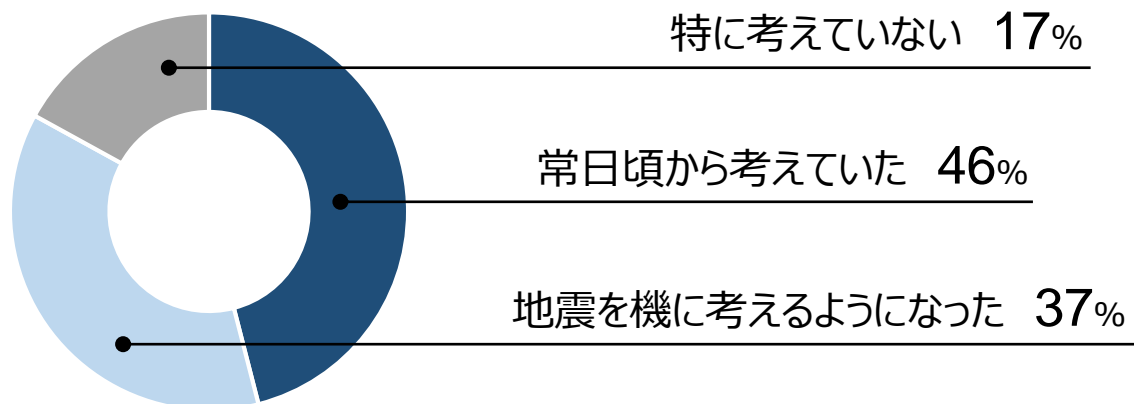
Q31. 家具の固定などの地震対策をいつ頃からとっていますか。

n = 11,405人



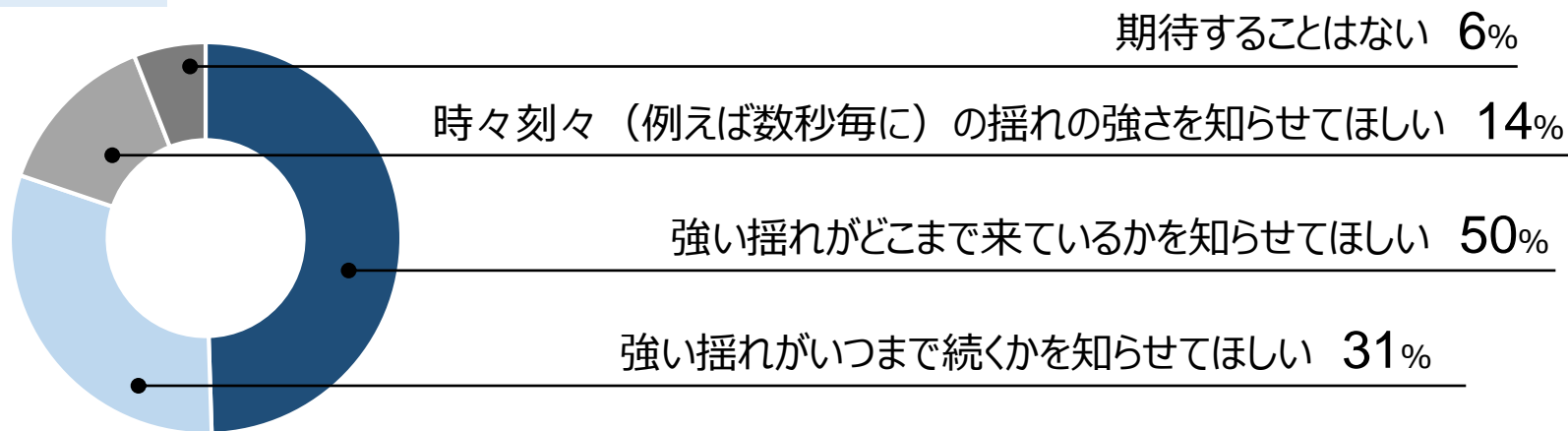
Q32. 緊急地震速報を見聞きした際の対応について考えていましたか。

n = 11,405人



Q33. 将来の緊急地震速報に最も期待することはどれですか。

n = 11,405人



アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。
今後さらに解析を進め、後日、**詳細版**を公表する予定です。

気象庁では、アンケート結果を踏まえ、緊急地震速報の利用に関する普及啓発および技術改善を引き続き行っていきます。